令和２年度第３回 地域連携推進機構運営会議

議事要旨

日　時：令和２年６月１８日（木）　１４：００～１４：５５
場　所：Web 会議
出席者：牛窪 潔（機構長）、竹村 明洋（副機構長）、柴田 聡史（地域共創企画室 准教授）、島袋 亮道（地域共創企画室 特命准教授）、畑中 寛（地域共創企画室 特命准教授）、満尾 俊一（総合企画戦略部長）、仲里 隆司（総合企画戦略部 地域連携推進課長）
欠席者：背戸 博史（地域共創企画室）、小島 肇（地域共創企画室 特命准教授）
陪席者：崎山 英樹（課長代理）、金城 まなみ（企画係長）、赤嶺 雅哉（地域連携推進係長）

※審議に先立ち、５月１２日開催の令和２年度第２回運営会議の議事要旨案について確認があり、了承された。

＜審議事項＞

議長から、次の３件の事項について審議を行う旨提案があり、説明の上、審議を行った。

１．令和２年度後学期公開講座・公開授業の開講方針について

赤嶺係長から、資料（審議１）に基づき、説明があった。

審議の結果、提案のとおり、了承された。

２．戦略的地域連携推進経費「地域協働プロジェクト推進経費」と「地域志向トライアル経費」について

仲里課長から、資料（審議２）に基づき、新型コロナ対策のため、予算の配分が留保されている戦略的地域連携推進経費の「地域協働プロジェクト推進経費」と「地域志向トライアル経費」について、今後、予算が配分された際に、すぐに実施できるよう、昨年度の選定・募集要項に基づき今年度の方針を決めたい旨の説明があった。

審議の結果、提案のとおり、了承された。

３．７０周年記念事業地域連携企画展について

牛窪機構長から、資料（審議３）に基づき、２０２０年１１月に予定していた７０周年記念事業地域連携企画展について、次年度以降の延期とする旨の提案があった。

審議の結果、提案のとおり、了承された。

＜報告事項＞

１．ICT 機器を活用した離島教育環境改善事業（仮称）について

崎山課長代理から、資料（報告１）に基づき、ICT 機器を活用した離島教育環境改善事業（仮称）の教育学部での検討状況並びに今後の進め方について報告があった。

２．地域共創人材バンク検討ＷＧについて

竹村副機構長（WG 座長）から、資料（報告１）に基づき、報告があった。

３．琉大イノベーションイニシアティブ（中間答申）について

竹村副機構長から、資料（報告２）に基づき、中間答申と最終答申までのスケジュールについて報告があった。

また、研究企画室と地域共創企画室とのミーティングを７月中旬に実施する旨の報告があった。

４．令和２年度大学教育再生戦略推進費「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」について

牛窪機構長から、資料（報告４）に基づき、「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」への応募申請について、進捗状況の説明があり、今後、申請書の作成等について機構内で協力して進めてほしい旨の報告があった。

また、７月に臨時の機構運営会議にて審議し、７月１５日の役員会へ提案する旨の説明があった。

５．新型コロナウイルス感染症に関する政府への要望について（国立大学協会アンケート）

仲里課長から、資料（報告５）に基づき、国立大学協会から依頼のあったアンケートへの回答について報告があった。

６．令和２年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰について

赤嶺係長から、資料（報告６）に基づき、文部科学省から令和２年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰について依頼があった旨の報告があった。

７．その他

①令和３年度概算要求に係る調書等（機能強化促進分）の提出について

仲里課長から、財務企画課より機能強化促進分の令和３年度概算要求の調書等の作成・提出依頼が来ているため、今後、機構内に照会をかける旨の報告があった。